

柔道整復科

業務用語 2

対象	1年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	15	単位	1
担当教員	星野虎之助			実務経験	有	職種	柔道整復師（接骨院にて勤務経験あり）				

授業概要

業務上必要な各用語について学ぶ。

到達目標

医学領域において、使用頻度の高い基本的な用語や患者さんとの会話に使いやすい時事に絡む医事用語、解剖学・運動学の用語から、診療情報の伝達に頻繁に用いられる病名や症状、治療方法や手術方法、検査名など臨床用語まで、日本語、英語名、ギリシャ語或いはラテン語およびそれら用語の略語を理解し、他の医学系科目の講義での専門用語を導入した講義にスムーズに参加できることを目標とする。

授業方法

プリントと板書にて行う。医学領域において診療情報の伝達に頻繁に用いられている専門用語や略語について、基本的な用語、解剖学・運動学の用語から病名や症状、治療方法や手術方法、検査名などの日本語名、英語名およびそれら用語の略語を把握できるようになることを目指す。

成績評価方法

試験と課題を総合的に評価する。

履修上の注意

医療人としてのキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

教科書教材

毎回配布するテーマに沿ったプリントに準拠する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。

回数	授業計画
第1回	医療分野の職域
第2回	診療科の区分
第3回	呼吸

第4回	薬品
第5回	動作
第6回	トレーニング
第7回	力学的有利性
第8回	骨（マクロ解剖）
第9回	骨（ミクロ解剖）
第10回	筋（マクロ解剖）
第11回	筋（ミクロ解剖）
第12回	肩甲帯の動き
第13回	脊柱の動き
第14回	上肢の動き
第15回	下肢の動き